

かな暮らしめざして

だいま市議会で審議中

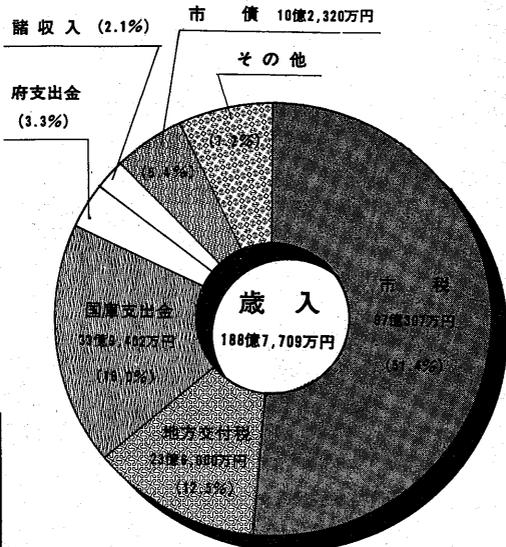
り中で財政自主再建計画も55年度で達成の目途がつかまし
にあります。こうした中で、市民の健康と豊かな暮らし
の算案(一般会計)の主なものをみてみましょう。

一般計の予算規模は一八八億七、七〇九万五千円、前年度の当初予算と比べて伸び率が一・一%減となっています。ところで、国家予算は九・九%、京都府予算は三・七%、それに国が決める地方自治体予算のガイドラインに当たる地方財政計画は七・〇%、それぞれ増加。
この当初予算は、池本市長就任直後であり、また石井助役の選任も一月末になるなど、新規事業や政策的経費については、六月の補正予算に計上することにしたためです。したがって、五十六年度当初予算の編成方針は、
①経常的経費は年間分を計上すること
②実施計画など、すでに決定をみている事業で、当初から計上しない支障のあるものは計上すること
③投資的経費は補助対象のもの、継続的経費は当

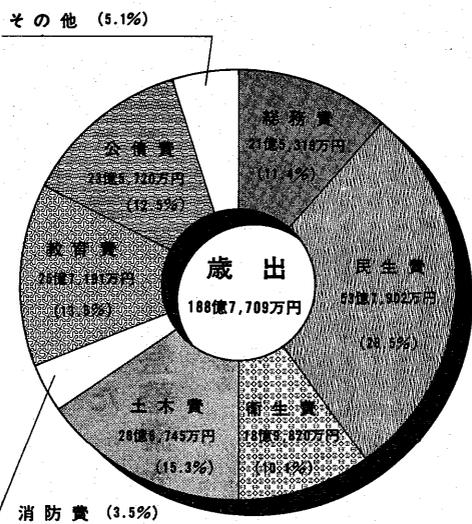
当初は骨格的予算で

昨年度比12%減

います。また、市債については、一



昭和56年度一般予算(案)歳入、歳出グラフ



一般会計

▽新規事業として、善法保育所増築に二、三〇〇万円。▽新規事業として、明星保育園施設整備費補助金に四、五〇〇万円。
▽生活保護費に二億〇、七九一万円。
▽電気水道設置費などに二億、一七〇万円。
▽在野番医制補助事業に四、一七〇万円。
▽ごみ減らしのための巡回収集車に五五〇万円。
▽不燃ごみ収集処分市内各地域日回収集に二億一、六〇〇万円。
▽清掃車五台の購置費に、七五〇万円。
▽ごみ処理のための、城南衛生管理組合分担金に九、一三〇万円。
▽市営バス「対風塵」の運営に四〇〇万円。
▽河原地区の進入路新設事業に五、八七五万円。
▽青少年健全育成や青少年合唱団育成、電話相談、子供手づくり文化祭と、青少年に対する事業に三、四二〇万円。
▽育成学校の教室新増設事業に一、六〇〇万円。

▽宇治市中心障害児(者)共同作業所増設補助金に九〇〇万円。
▽身障者福祉助や身障者更正施設委託、身障者用福祉電話設置、身障者用特殊車購入など身障者福祉対策に四、八八八万円。
▽精神薄弱者福祉助費に五、八八三万円。
▽福祉手帳助費に四、九三九万円。
▽子宮がん検診を成人病検診事業に、一、六一〇万円。
▽大規模事業(二億四、一〇〇万円)を主に内容は、福祉

▽新規事業として、国際障害者青年記念委員会委託に一〇〇万円。主に内容は、福祉

▽新規事業として、国際障害者青年記念委員会委託に一〇〇万円。主に内容は、福祉

▽新規事業として、国際障害者青年記念委員会委託に一〇〇万円。主に内容は、福祉

▽新規事業として、国際障害者青年記念委員会委託に一〇〇万円。主に内容は、福祉

▽新規事業として、国際障害者青年記念委員会委託に一〇〇万円。主に内容は、福祉

▽新規事業として、善法保育所増築に二、三〇〇万円。▽新規事業として、明星保育園施設整備費補助金に四、五〇〇万円。
▽生活保護費に二億〇、七九一万円。
▽電気水道設置費などに二億、一七〇万円。
▽在野番医制補助事業に四、一七〇万円。
▽ごみ減らしのための巡回収集車に五五〇万円。
▽不燃ごみ収集処分市内各地域日回収集に二億一、六〇〇万円。
▽清掃車五台の購置費に、七五〇万円。
▽ごみ処理のための、城南衛生管理組合分担金に九、一三〇万円。
▽市営バス「対風塵」の運営に四〇〇万円。
▽河原地区の進入路新設事業に五、八七五万円。
▽青少年健全育成や青少年合唱団育成、電話相談、子供手づくり文化祭と、青少年に対する事業に三、四二〇万円。
▽育成学校の教室新増設事業に一、六〇〇万円。

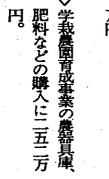
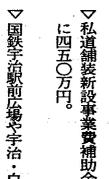
▽新規事業として、善法保育所増築に二、三〇〇万円。▽新規事業として、明星保育園施設整備費補助金に四、五〇〇万円。
▽生活保護費に二億〇、七九一万円。
▽電気水道設置費などに二億、一七〇万円。
▽在野番医制補助事業に四、一七〇万円。
▽ごみ減らしのための巡回収集車に五五〇万円。
▽不燃ごみ収集処分市内各地域日回収集に二億一、六〇〇万円。
▽清掃車五台の購置費に、七五〇万円。
▽ごみ処理のための、城南衛生管理組合分担金に九、一三〇万円。
▽市営バス「対風塵」の運営に四〇〇万円。
▽河原地区の進入路新設事業に五、八七五万円。
▽青少年健全育成や青少年合唱団育成、電話相談、子供手づくり文化祭と、青少年に対する事業に三、四二〇万円。
▽育成学校の教室新増設事業に一、六〇〇万円。

▽新規事業として、善法保育所増築に二、三〇〇万円。▽新規事業として、明星保育園施設整備費補助金に四、五〇〇万円。
▽生活保護費に二億〇、七九一万円。
▽電気水道設置費などに二億、一七〇万円。
▽在野番医制補助事業に四、一七〇万円。
▽ごみ減らしのための巡回収集車に五五〇万円。
▽不燃ごみ収集処分市内各地域日回収集に二億一、六〇〇万円。
▽清掃車五台の購置費に、七五〇万円。
▽ごみ処理のための、城南衛生管理組合分担金に九、一三〇万円。
▽市営バス「対風塵」の運営に四〇〇万円。
▽河原地区の進入路新設事業に五、八七五万円。
▽青少年健全育成や青少年合唱団育成、電話相談、子供手づくり文化祭と、青少年に対する事業に三、四二〇万円。
▽育成学校の教室新増設事業に一、六〇〇万円。

▽新規事業として、善法保育所増築に二、三〇〇万円。▽新規事業として、明星保育園施設整備費補助金に四、五〇〇万円。
▽生活保護費に二億〇、七九一万円。
▽電気水道設置費などに二億、一七〇万円。
▽在野番医制補助事業に四、一七〇万円。
▽ごみ減らしのための巡回収集車に五五〇万円。
▽不燃ごみ収集処分市内各地域日回収集に二億一、六〇〇万円。
▽清掃車五台の購置費に、七五〇万円。
▽ごみ処理のための、城南衛生管理組合分担金に九、一三〇万円。
▽市営バス「対風塵」の運営に四〇〇万円。
▽河原地区の進入路新設事業に五、八七五万円。
▽青少年健全育成や青少年合唱団育成、電話相談、子供手づくり文化祭と、青少年に対する事業に三、四二〇万円。
▽育成学校の教室新増設事業に一、六〇〇万円。

▽新規事業として、善法保育所増築に二、三〇〇万円。▽新規事業として、明星保育園施設整備費補助金に四、五〇〇万円。
▽生活保護費に二億〇、七九一万円。
▽電気水道設置費などに二億、一七〇万円。
▽在野番医制補助事業に四、一七〇万円。
▽ごみ減らしのための巡回収集車に五五〇万円。
▽不燃ごみ収集処分市内各地域日回収集に二億一、六〇〇万円。
▽清掃車五台の購置費に、七五〇万円。
▽ごみ処理のための、城南衛生管理組合分担金に九、一三〇万円。
▽市営バス「対風塵」の運営に四〇〇万円。
▽河原地区の進入路新設事業に五、八七五万円。
▽青少年健全育成や青少年合唱団育成、電話相談、子供手づくり文化祭と、青少年に対する事業に三、四二〇万円。
▽育成学校の教室新増設事業に一、六〇〇万円。

▽新規事業として、善法保育所増築に二、三〇〇万円。▽新規事業として、明星保育園施設整備費補助金に四、五〇〇万円。
▽生活保護費に二億〇、七九一万円。
▽電気水道設置費などに二億、一七〇万円。
▽在野番医制補助事業に四、一七〇万円。
▽ごみ減らしのための巡回収集車に五五〇万円。
▽不燃ごみ収集処分市内各地域日回収集に二億一、六〇〇万円。
▽清掃車五台の購置費に、七五〇万円。
▽ごみ処理のための、城南衛生管理組合分担金に九、一三〇万円。
▽市営バス「対風塵」の運営に四〇〇万円。
▽河原地区の進入路新設事業に五、八七五万円。
▽青少年健全育成や青少年合唱団育成、電話相談、子供手づくり文化祭と、青少年に対する事業に三、四二〇万円。
▽育成学校の教室新増設事業に一、六〇〇万円。



▽茶園造成や土壌改良など、宇茶の品質向上と振興をはかるための補助金に三、七五〇万円。
▽市茶まつりの集いや茶茶番大会など、宇茶の普及宣伝に八三万円。
▽家畜診療及び防疫対策など畜産振興に一、五二〇万円。
▽小規模農産整備や老朽ため池改修、白川上明水路改修など、農業基盤整備事業に一、四九一万円。
▽私道新設事業費補助金に四、五〇〇万円。
▽西宇治市都市下水路や各都市下水路改修(ゆいせつ)など、都市下水路事業に二億〇、五〇〇万円。
▽西宇治公園拡張事業に五、一六〇万円。
▽農業、西宇治公園施設整備工事費に二、一五〇万円。
▽市内各児童公(遊園整備)工事に一、〇五〇万円。
▽神宮原住居整理(特)型工事及び黄旗市営住宅内の集会所建設の経費に二億八、二二〇万円。
▽障害者教室開設や同和教育講座開設、子供会育成、識字教室など、各種社会教育講座運営費に二、〇二〇万円。
▽少年健全育成や青少年合唱団育成、電話相談、子供手づくり文化祭と、青少年に対する事業に三、四二〇万円。
▽育成学校の教室新増設事業に一、六〇〇万円。

▽街灯新設事業に五〇万円。▽消防器具の整備などに三、三六〇万円。
▽山城学校建設公社から、御蔵山小ほか三校の校舎を買取る費用に一億一、四五七万円。
▽小・中・幼稚園の施設整備費に二億〇、二六八万円。
▽学校維持管理運営費の父母負担軽減事業に三、五二六万円。
▽学裁園育事業の器具庫肥料などの購入に一、五二〇万円。
▽障害児教育推進事業に六八〇万円。
▽同和教育推進事業に五、四八〇万円。
▽社科の副読本「私たちの宇治」を作成する経費に二、〇二〇万円。

▽街灯新設事業に五〇万円。▽消防器具の整備などに三、三六〇万円。
▽山城学校建設公社から、御蔵山小ほか三校の校舎を買取る費用に一億一、四五七万円。
▽小・中・幼稚園の施設整備費に二億〇、二六八万円。
▽学校維持管理運営費の父母負担軽減事業に三、五二六万円。
▽学裁園育事業の器具庫肥料などの購入に一、五二〇万円。
▽障害児教育推進事業に六八〇万円。
▽同和教育推進事業に五、四八〇万円。
▽社科の副読本「私たちの宇治」を作成する経費に二、〇二〇万円。

教育費

市民の健康と豊

56年度予算(案) た

経済の低成長、安定成長という経済変動が、なお財政構造は依然として厳しい状況をめざして、予算を編成。そこで、56年度

半分越える 市税収入

初に計上すること
維持増進などの単費事業に
ついて、前年度の当初額を計上すること
とし、年間予算ではな資格的な手算しました。

ます、歳入の主なものについて説明しましょう。
歳入の一番大きな部分を占める市税収入は、九七億〇三七万円を算込んでおり、歳入全体の五・四％を占めています。これは、五十年度と比べ二・七％の伸びを占めています。

市史の年表作成に、一六五九万円
市有林道林事業に四〇一〇万円
地域集会所新増設事業費補助金に三二〇万円
スロープや点字ブロックなどを集会所に設置するための集会所福祉施設改善事業に五〇万円
交通指導員の設置や除排帯敷設、放置自転車対策、交通安全啓もうなどの交通安全対策費に二、四八五万円
交通通車奨励金などに四七〇万円

健康は市民みんなの願い(三種混合の予防接種)



- ▽新婦事業として、シベルミニム作成に三〇万円
- ▽子ども時給を含む広報紙「市政だより」三回発行の発行費に二、一五五万円
- ▽市の年表作成に、一六五九万円
- ▽市有林道林事業に四〇一〇万円
- ▽地域集会所新増設事業費補助金に三二〇万円
- ▽スロープや点字ブロックなどを集会所に設置するための集会所福祉施設改善事業に五〇万円
- ▽交通指導員の設置や除排帯敷設、放置自転車対策、交通安全啓もうなどの交通安全対策費に二、四八五万円
- ▽交通通車奨励金などに四七〇万円
- ▽児童手当扶助や入院助産制度委託など、母子及び児童福祉対策費に二億一、六四四万円
- ▽家庭児童相談施設や心身障害児福祉手当、心身障害児母子通園事業委託、障害児福祉対策費に四、〇六二万円
- ▽昼間児童保育費に九二二万円
- ▽産休明け保育に要する経費や九つの公立保育所の運営費に八億七、四四九万円
- ▽民間保育所十一園の運営費に六億四、五八二万円
- ▽高額療養費つなぎ費金に三〇〇万円
- ▽内職センター運営補助金に一八九万円
- ▽奨学資金貸付金に二〇七万円
- ▽身体障害者家庭奉仕員設置に七〇四万円

民生費



関係団体との共同推進本部を設置し活動を進めること、身障者団体およびボランティア団体との連携大会を開催し、ともに創る。国際障害者年を意義づけ、身障者団体の一泊訓練を開催すること。

▽新婦事業として、福祉環境整備作成費に福祉の街くろりパンフレット作成など、福祉環境整備推進費の経費に三〇〇万円

▽老人家庭奉仕員設置や老人医療扶助、老人福祉誌設置

▽肥満・高血圧の予防のための健康教室や歯のひろば、在宅心身障害児の家庭訪問指導など、保健対策推進健康づくり事業に一四四万円

▽乳幼児健康診査や相談の事業に八、一八四万円

▽労働者住宅融資制度預託金に二億三、〇〇〇万円

▽免許資格取得事業補助金に三、三六六万円

▽田水利用再編対策事業補助金に七、二〇〇万円

▽危険野づぼの埋立てやふた設置など、安全対策事業補助に二〇〇万円

▽道路や排水路、橋梁、河川などの維持修繕費に億七、六四三万円

▽普通ポンプ車一台と救急車一台の消火車購入に、六四三万円

特別会計

都市基盤の整備をめざす公共下水道や国保などの特別会計について、簡単にみてみましょう。

農業共済事業	31,010,000円
交通災害共済事業	44,701,000円
国民健康保険事業	4,041,265,000円
公共下水道事業	409,028,000円
住宅新築資金等貸付事業	54,947,000円
水道事業	2,050,542,000円
合計	6,631,493,000円

国保事業会計

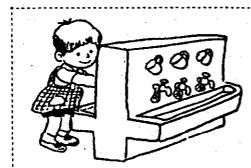
宇治市国民健康保険事業の予算総額は四億四、二一六万円で、五十五年当初予算と比べるると五・一％の増大を占めています。その一方、市の国民健康保険財政は制度の発足当初から厳しい運営を余儀なされ、五十六年度では約六億七、〇〇〇万円もの大きな赤字が予想されるなどです。この赤字は、五十六年度では約六億七、〇〇〇万円もの大きな赤字が予想されるなどです。この赤字は、五十六年度では約六億七、〇〇〇万円もの大きな赤字が予想されるなどです。

公共下水道会計

公共下水道事業の予算総額は四億九、〇二四万円で、五十六年度当初予算と比べると一・七％の増大を占めています。その一方、市の公共下水道事業は、五十六年度では約六億七、〇〇〇万円もの大きな赤字が予想されるなどです。この赤字は、五十六年度では約六億七、〇〇〇万円もの大きな赤字が予想されるなどです。

水道事業会計

水道事業の予算総額は二億五、〇五四万円で、五十六年度当初予算と比べると一・七％の増大を占めています。その一方、市の水道事業は、五十六年度では約六億七、〇〇〇万円もの大きな赤字が予想されるなどです。この赤字は、五十六年度では約六億七、〇〇〇万円もの大きな赤字が予想されるなどです。



▽新規事業として、救急医療情報システム運営の経費に六〇万円、これは、京都府に本部システムが設置され、府下各消防とオンライン化されるためのもの。

▽木幡小倉地区公民館開設に、二億六、〇〇〇万円

▽市民図書室の図書購入に四一四万円

▽学校開放開設十校の運営費に五、一六六万円

▽婦人学級や家庭教育学級など各種公民館活動運営に四四四万円

▽木幡小倉地区公民館開設に、二億六、〇〇〇万円

